

【著者紹介】

永田 憲史 (ながた・けんじ)

略 歴

- 1976年 三重県生まれ
- 1999年 京都大学法学部卒業
- 2001年 京都大学大学院法学研究科民刑事法専攻修士課程修了
日本学術振興会特別研究員 (DC 1)
- 2004年 日本学術振興会特別研究員 (DC 1) 任期満了退職
- 2005年 京都大学大学院法学研究科民刑事法専攻博士課程研究指導認定退学
- 2005年 関西大学法学部専任講師
- 2008年 関西大学法学部准教授 (現在に至る)

- 1998年 司法試験合格

著 書

- 『死刑選択基準の研究』(関西大学出版部、2010)
- 『わかりやすい刑罰のはなし—死刑・懲役・罰金—』(関西大学出版部、2012)
- 『GHQ 文書が語る日本の死刑執行—公文書から迫る絞首刑の実態—』(現代人文社、2013)

財産的刑事制裁の研究

— 主に罰金刑と被害弁償命令に焦点を当てて —

A Study of Monetary Criminal Sanctions: Fines and Restitution Orders

2013年10月30日 発行

著 者 永 田 憲 史

発行所 関 西 大 学 出 版 部
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL 06-6368-1121 FAX 06-6389-5162

印刷所 株 式 会 社 遊 文 舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31

©2013 NAGATA Kenji

printed in Japan

ISBN 978-4-87354-568-4 C3032

落丁・乱丁はお取替えいたします。

